

第1回 若手研究者企画難研セミナー

第177回 難治疾患共同研究拠点セミナー

下記により難研セミナーを開催しますので、多数御来聴下さい。

記

日時： 2019年 10月 23日（水） 17:30 ~ 19:00

場所： M&Dタワー 21F セミナー室

演者： 黒田 公美（理化学研究所脳神経科学研究センター

親和性社会行動研究チーム チームリーダー）

演題： 哺乳類の子育て行動の神経生物学的基盤

要旨： 哺乳類の子は幼弱に生まれるため、親は哺乳や保護をはじめとする子育て（養育）を行いながら、少しずつ子を自立に導く。親の養育行動には、前脳視床下部前方にある内側視索前野中央部 cMPOA が必須の役割を果たす。また交尾未経験のオスマウスは子育てをせずむしろ子を攻撃するが、それには広義扁桃体である分界条床核菱形部 BSTrh が関わっている。メスとの交尾は cMPOA のすぐ内側にある内側視索前核 MPN を活性化させ、cMPOA から BSTrh への抑制を強化することで、父親になったマウスでは子殺しをやめ子育てに転じると考えられる。現在マウスで明らかになったこれらの子育て行動制御のメカニズムを、霊長類コモンマーモセットにおいて検証している。

連絡先： 発生再生生物学分野・進 匡（内線 4661）

共催： 分子神経科学分野・平岡 優一